

# 2017年 プログラム近況報告

タンザニア ムゲラ地域開発プログラム

ご支援によりムゲラ地域の子どもたちの  
生活が改善しています

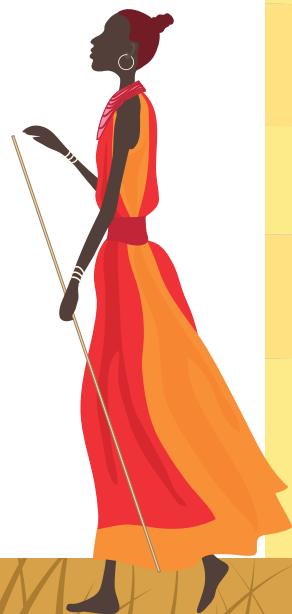
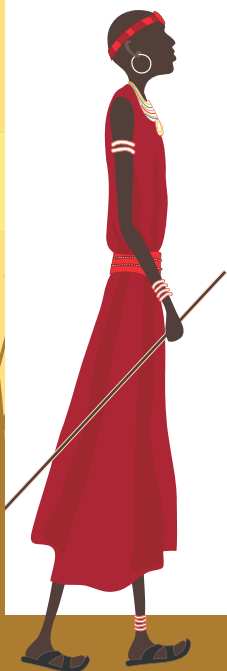


ムゲラ地域開発プログラム  
マネージャー

シュクラニ・ディクソン

ムゲラ地域の子どもたちの生活に変化をもたらしてくださ  
り、本当にありがとうございます。今年の最も大きな成果  
は、子どもたちが出生証明書を取得し、乳幼児期から大人  
になるまで多くの社会的なサービスを受ける権利を得られ  
るよう支援できたことです。

一方、最も大きな課題は、長期にわたる干ばつの影響で、  
食料と商品作物の生産量が減少し、食料不足により栄養不  
良の子どもが増えてしまったことです。ご支援くださって  
いる皆さまに、改めて感謝申し上げます。



# ムゲラ地域での主な成果



チャイルドの絵「子どもを予防接種に連れて行くお母さんたち」  
(クルワ、12歳)

## 健康状態が改善しました

子どもたちがマラリアから守られています。  
マラリアの予防、対処と治療についての啓発キャンペーンを行った結果、マラリアの発生件数は2014年の150件から2016年は98件にまで減少しました。



チャイルドの絵「診療所」  
(ジョアチム、14歳)

## 教育を受けました

より多くの子どもたちが教育支援を受けています。  
65人の教師と6人のコーディネーターが研修を受けたことにより、476人の子どもたちの成績が上がりました。



チャイルドの絵「学校へ行くところ」  
(マギレ、15歳)

## 地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

子どもたちが地域の人々の中で大切にされています。  
5つの住民グループが、子どもたち、特に女の子たちに対する教育の重要性への意識向上を訴える活動を行いました。



チャイルドの絵「今は安全な水が飲める」  
(バラカ、10歳)

## 価値ある存在として尊重され愛情を受けました

より多くの子どもたちが自信と思いやりを持って成長しています。  
8つの子どもクラブの合計175人の子どもたちが、自分自身を振り返る活動に参加し、自尊心や対人関係、他者への思いやりを強めました。





「出生証明書がもらえてとても嬉しいです。これで医療サービスを受ける上での問題がなくなります。」

アシュラちゃん (7歳)



「この地域では子どもたち、特に女の子は価値ある存在だと見なされていませんでした。でも、地域の人々が子どもの保護や権利、大人の責任について学んだ結果、娘も学校に行けるようになりました。」

アシャさん (地域の母親、写真右)



「私はトウモロコシを栽培している農家ですが、昨年はあまり多く収穫できませんでした。しかし、今年は改良種のトウモロコシの種子を提供してもらったので収穫量が増え、家族の食事と収入が改善しました。」

アーメッドさん (42歳)



「地域の子どもたちは予防可能な病気に苦しんできました。母親たちが予防接種の重要性を学んでからは、男の子も女の子も以前よりずっと健康になってきています。」

サリマさん (地域の保健員、左の座っている女性)







# 改良種がもたらした 農業の成功

「私は2人の子どもの母親で、トウモロコシを育てている農家です。以前は雨不足で収穫も少なく、毎年十分な食料を蓄えておくことができませんでした。子どもたちの必要を十分に満たしてやることもできず、貯金のほとんどを食料や家族の必需品の購入に使い果たし、子どもたちの学費を払うために貯蓄グループからお金を借りなければなりませんでした」とムワナイディさんは話します。

「しかし、商品作物としてトウモロコシとトマトを栽培する技術を学んでから、干ばつに強い改良種のトウモロコシの栽培を始めました。また、多様な作物を栽培する手法を学び、トマトの栽培も始めました。

今は5エーカーの畑で、干ばつや病気に強いトウモロコシを育てています。ここ数年干ばつが続きましたが、60袋も収穫することができてとても嬉しいです。家族が食べる分以外を販売することで収入も増え、借金を返済することができました。今では農業が商売として成り立っています。」



畑のトウモロコシが良く育ち、喜んでいるムワナイディさん

お問い合わせ先  
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン  
電話：03-5334-5351（平日9:30～17:00）  
e-mail：dservice@worldvision.or.jp  
ホームページ：www.worldvision.jp

プログラム番号  
TZA-183537

**タンザニア ムゲラ地域開発プログラム (TZA-183537)**  
**2016年度 (2015年10月1日-2016年9月30日)**

**会計報告**

<b>プログラム支援額</b>	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	45,522,433
前期からの繰越額	3,330,697
<b>プログラム支援額合計</b>	<b>48,853,130</b>

<b>プログラム支出額</b>	
生計向上プロジェクト	22,666,128 ●
保健衛生プロジェクト	14,033,154 ●
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	12,151,593 ●
<b>プログラム支出額合計</b>	<b>48,850,875</b>
次期繰越額	2,255

**活動内容**

- \$ 生計向上プロジェクト**
- ・適切な農業技術の普及
  - ・収穫後の適切な貯蔵方法の指導
  - ・商品作物の栽培を通じた収入創出
  - ・貯蓄組合の形成や小規模金融機関との連携
  - ・職業訓練の実施

- + 保健衛生プロジェクト**
- ・母子の栄養状態改善
  - ・母子保健サービスへのアクセス改善
  - ・村落保健員に対する研修実施
  - ・HIV/エイズ予防のための啓発活動やエイズとともに生きる人々への支援

- スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト**
- ・手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
  - ・チャイルドの定期的なモニタリング
  - ・「子どもを中心とした開発」についての啓発活動